

七宝焼

活動概要

ペンダントなどの表面に自由にデザインし、七宝焼の飾り物を製作する活動。

活動時期

通年可

活動時間

2～3時間程度

活動可能な人数

40人程度

活動場所

野外学習室

支援の有無

あり

準備物

<所で準備>

素地（七宝台）、ホセ（太・細の竹串）、台紙（ダンボール紙）、くら台、釉薬（不透明・透明）、CMCのり、金網、水入れなど

<学校・個人で準備>

特になし

種類

単色盛りや多色盛り、フリット、マーブリング、銀箔ちりばめ、銀箔有線など様々な技法があるが、基本的な作品を作る。

活動詳細

- ①素地の表と裏を研磨剤で磨き、油分や汚れを落とすようによく洗う。
- ②裏引き（素地の裏側に裏引き用絵の具を盛りつける）をする。
- ③裏引きしたときの水分を取る（炉の上に置き、乾かす）。
- ④素地の表に七宝絵の具（釉薬）を盛る。
- ⑤表に盛った釉薬の水分を取る（炉の上に置き、乾かす）。
- ⑥炉に入れて焼成する。
- ⑦仕上げをする。

参考

・素地はペンダントを基本とするが、キーホルダーやブローチも注文可能。

